

飯田 薫子 / IIDA, Kaoruko

自然・応用科学系 / 生活科学部食物栄養学科

<http://researchers.ao.ocha.ac.jp/4649210650.html>
http://www.food.ocha.ac.jp/ouyou-eiyou/middle_index.html

■ 研究者情報

連絡先

Email: iida.kaoruko@ocha.ac.jp

専門分野

生活習慣病学、応用栄養学、スポーツ医学

■ 研究成果情報

生活習慣病改善のための生活関連因子の探求

キーワード

生活習慣病, メタボリックシンドローム, エネルギー代謝, 分子生物学, スポーツ医学

研究内容

■ 概要 (背景・目的・内容)

肥満、糖尿病、高脂血症、メタボリックシンドロームなどは典型的な生活習慣病であり、その発症と進行には食事や食生活・身体活動などの因子が密接に関与しています。我々は、分子生物学的手法や臨床疫学的手法を駆使して、生活習慣病の予防・治療法の開発をテーマに、これらの生活関連因子がどのように生活習慣病に関わっているのかという観点から研究に取り組んでいます。

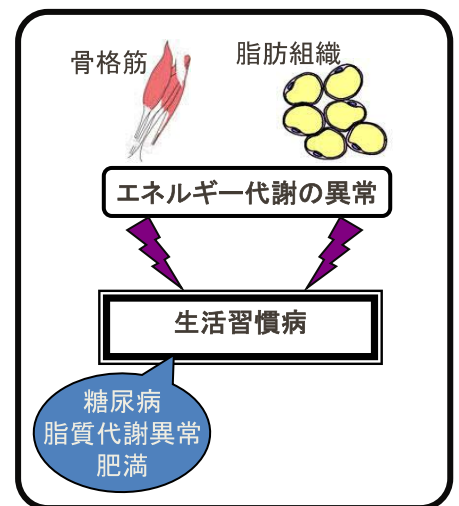
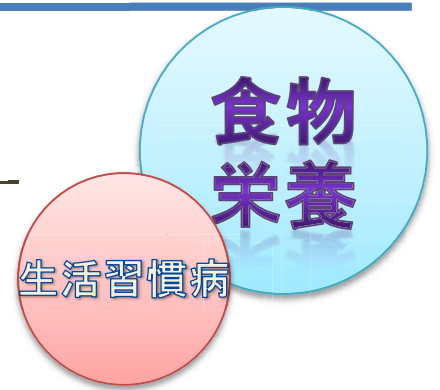
■ プロセス・研究事例

- 糖や脂質代謝に関わる転写因子の研究
- 生活習慣病の発症や進展予防につながる食品成分の研究
- 運動時の骨格筋エネルギー代謝に関する研究など。

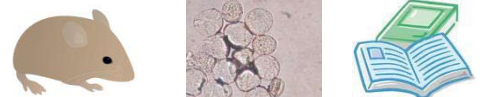
研究手法としては実験室における分子生物学的研究(細胞実験/動物実験)と、情報データベースを活用した解析研究の両面からのアプローチを行っています。

■ 潜在可能性 (応用・将来展望)

生活習慣病(糖尿病、メタボリックシンドローム、動脈硬化症)の予防・治療のための食品開発、新たな食生活の提案、など。



研究テーマ
「食事」や「運動」などの生活因子による代謝調節、および生活習慣病の発症・進展制御。



栄
食
学
物

産学官・社会連携の可能性

■ 共同研究/技術提供/知見の教授・共有 (公開講座、ワークショップ等の実施/出版/その他)

食事・運動を含む、生活習慣病(糖尿病、メタボリックシンドローム、動脈硬化など)の予防・治療に関わる研究に関して、大学・企業を問わず、共同研究や専門家の見地からのアドバイス、講演などが可能です。